



# 防火協会だより

## 新会長あいさつ



本年度より会長に就任いたしました、日本トムソン(株)岐阜製作所の古田でございます。

日頃より会員の皆様方には、当協会への格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

世の中は未だコロナ禍の完全な終息に至らず、皆様の生活や事業運営に影響をもち、不便さやその対応に奮闘を余儀なくされている状況と推察いたします。

このような状況の中ではございますが、当協会では防火防災活動を通じて、会員の皆様の安全で安心な事業運営の一助となるよう様々な活動を展開していく所存でございます。

また、こうした取り組みの積み重ねが、皆様方の事業所の発展と、地域の発展、社会貢献に繋がるものと信じて、精一杯活動に邁進してまいります。

引き続き会員の皆様方には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

## 令和4年度 通常総会開催

令和4年度中濃地区防火協会通常総会を5月25日、中濃消防組合消防本部において、3年ぶりに開催しました。

総会に先立ち令和4年度定例表彰を行った後、議事に入り会務報告及び新年度事業計画等について審議され、原案どおり可決承認されました。



## 新役員紹介(敬称略)

### ◎会長

古田 一衛

(日本トムソン(株)岐阜製作所)

### ◎副会長

所 成仁

(株)野田建設

船戸 忠幸

(板取川洞戸観光ヤナ(株))

岡田 一浩

(めぐみの農業協同組合 武芸川支店)

森 和博

(ハートタウン 平成の杜)

### ◎理事

森 慎治

(関市役所)

西浦 修一

(メイラ(株)関工場)

古田 育則

(加久上紙工(株))

田口 栄一

(日本利器工業(株))

中数 正行

(サンサンシティマール)

金子 和博

(中部電力パワーグリッド(株) 関営業所)

天野 裕久

(岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院)

下村 等

(中部学院大学)

成瀬 康高

(カインダストリーズ(株)小原工場)

森 忠弘

(三菱日立ホームエレベーター(株) 富士変速機(株)美濃工場)

高井 真人

(サピーショッピングセンター)

日野 隆晃

(サピーショッピングセンター)

## 表彰を受けた事業所

### ◎優良事業所の部 (2事業所)

社会福祉法人 愛育会

美濃保育園

関市立板取小学校

(敬称略)

若尾 篤志 (株)桜井グラフィックシステムズ

春田 弘隆 (美濃市立美濃病院)

宇佐見幸晴 (関市洞戸事務所)

長屋 浩幸 (関市板取事務所)

光山 仁雄 (武芸川幼稚園)

山田 公康 (関市武芸川事務所)

櫻井 寛和 (武芸川生涯学習センター)

長尾 成広 (関市上之保事務所)

西垣 晴美 (ワークショップハニー)

山村 雅宏 (株)ヤマムラ

野倉 昌明 (めぐみの農業協同組合 津保川支店)

高橋 功浩 (フエザー安全剃刀(株)関工場)

服部 統 (美濃市役所)

長屋 学 (関市板取温泉バーデエハウス)

## 防火管理者の声① 「体験を通して学ぶ防火の取組」



美濃市立中有知小学校 安田 正治

本校は美濃市南部に位置し、清流長良川が校区を流れ、自然に恵まれた校区です。また、交通の便もよく、宅地化が進む校区でもあります。学校の教育目標「豊かな心でたくましく生きぬく子」の具現に向けて、地域の

方々を講師に迎えた体験活動を大切にしています。そんな豊かな体験活動を通して元気いっぱいの子供たちを送っています。防火管理において、職員による施設等の日々の安全点検に加え、子どもたちが体験をすることで「自分の命を守る」という取り組みを大切にしていきます。

年に3回実施する命を守る訓練では、火災発生の想定を変えてみたり、授業時間内だけではなく休み時間に実施をしたりし、自分で判断して逃げるケースなど様々な場面を子どもが体験して、火災や災害から自分の命を守る方法を考えられるように工夫しています。今年度は、消防署の協力を得て「スモーク体験」を行い、火災によって発生する煙の恐ろしさを肌で感じ、どう行動すると命が守られるのかを考えました。

また、本校では3年生の社会科「くらしを守る」の授業で火事からくらしを守る消防署の働きについて見学や学習をします。それを生かして、4年生では「こども防火管理講習」を消防署の職員をお迎えして実施します。日ごろ生活している学校の防火管理について、防火シャッターや消火栓、非

常警報設備の基礎知識を学び、消火器の使い方等について体験をし、自分ができる防火の取組について学びます。そして、5年生で「消防クラブ」として、夏の少年消防クラブの研修会に参加したり地震車の体験をしたりして、防火や防災意識がさらに高まるようにしていきます。

火災や地震災害はいつ起きるか分かりません。自分で考えて判断できる子どもたちを豊かな体験を通して育成していきたいです。今後も取り組んでいきたいです。



消防設備一式  
粉末消火器各種・油流出処理剤  
なんでもそろう 防災用品

**株式会社 ウスイ消防**

本社 岐阜市金園町3丁目  
TEL<058>262-2106(代)

工場 岐阜市柳津町上佐波西  
TEL<058>279-2567

消防設備一式・保守機器  
防災用品・住宅用火災警報器  
自動火災報知・消火設備・消防ポンプ  
消火器・ホース・119番用品のことなら

**ヤマト物産(株)**

関市小屋名 883-1  
☎28-5120(代) FAX 28-5102

**BRIDGESTONE**  
Solutions for your journey

株式会社ブリヂストン 関工場  
岐阜県関市新迫間20番地 電話<0575>23-4111



### 防火管理者の声②

## 「職員一人ひとりが防火管理者」

関市洞戸事務所  
宇佐見 幸晴

洞戸地域は、越美山脈から派生する高賀山を主峰に山稜に囲まれ、中央には清流板取川が流れる自然豊かな地域です。

この自然を求めて県内外から多くの方々が洞戸を訪れるなど、この地域の持つ豊かな観光資源が年々脚光を浴びており、こうした資源を活かした地域の活性化にも期待が寄せられています。

関市洞戸地域事務所は、「ほらどキウイプラザ」内において、住民福祉係、産業建設係及び洞戸健康センター保健師の職員9名により、地域住民を対象とした身近な行政サービスや、安心・

### お出かけはマスク戸締り火の用心

2022年度 全国統一防火標語

## 防火

点検しよう! 住宅用火災警報器

2022年度 全国統一防火標語

防火協会だより

安全につながる業務等市民サービスの向上に努めています。

洞戸地域事務所には子どもから高齢者まで多くの方々が来所され、また同一施設内の「洞戸ふれあいセンター」は関市地域防災計画の予備避難所として指定されていることから、常日頃から、利用者の安全確保のため、また速やかな避難誘導方法の確認や、各出入り口や消防設備付近には物を置かないよう職員一人ひとりが心がけております。

また、本年10月30日に実施された関市総合防災訓練時においては、自治連洞戸支部役員の皆さまとともに心肺蘇生法、AED取り扱い講習を受講するとともに、当日は職員で車載無線機の取り扱い訓練、施設内屋内消火栓及び警報装置取り扱い訓練を実施しました。

今後も消防署や消防団、ふれあいまちづくり委員会、自治会関係者の皆様等地域住民の方々と連携・協力し、安心・安全なまちづくりの職員一丸となつて努めて参りたいと思っております。

### 支部だより①

## 「ラッピングバスで防火広報」

～ 関支部 ～



みなさん「住警器」はご存じですか? 「住宅用火災警報器」のことで、略して「住警器」と言います。これは、火災により発生する煙や熱をいち早く感知し、音や音声により警報を出して火災の発生を知らせてくれる警報器です。設置の法改正が平成16年に行われ、平成18年6月から住宅への設置が義務化され、既存住宅についても平成23年6月までに設置が義務化されました。既存住宅への設置義務化から既に11年が経過しています。住警器は古くなると電池の寿命により、火災を感じない恐れがあります。そのため、設置して約10年が本体交換の目安となっています。そこで、防火協会関支部では多くの方に住警器の交換時期が10年であることを認識してもらい、一層の設

置促進と火災による被害を軽減するために、関市内を巡回するコミュニティバスの側面を利用した広報をすることにしました。



これは、より多くの市民の方の目に届き、住警器は交換が必要であるという認識を広め設置促進を狙った広報です。

デザインは関消防署の職員の意見を基に考案しました。「10年たったら、とりカエル。」は「住宅用火災警報器は10年使用したら交換していただくことを薦めているものです。全国規模で統一のキャラクターを使用しています。名は「とりカエル」といいます。住警器を取り替えることから鳥とカエルでとりカエルと名付けられたそうです。

防火協会関支部が制作したラッピングバスを見かけましたら、今一度ご自宅の住警器の確認と作動試験を実施してください。

### 支部だより②

## 「無火災を目指して!! 火災予防看板を作成しました」

～ 武儀・上之保支部 ～



中濃地区防火協会武儀・上之保支部は、関市東部地域に位置する武儀及び上之保地域で構成されています。

上之保地域を管轄する中濃消防組合関消防署津保川出張所には、20年以上に渡り地域を見守り続けた看板があるのはご存じでしょうか。

この看板は、地域の防火活動の一環として、会員の皆さんの協力を得て平成13年に建てられました。

しかし、21年間雨にも負けず、風にも負けず地域を見守り続けた看板も役割が果たせないほど劣化が進んでいました。

そこで武儀・上之保支部では、腐食した看板の土台を補強するとともに防腐剤を塗装し、色を塗り替えました。また、看板は「火災予防運動実施中」「山火事予防月間」など地域の皆さんの目に留まるようカラフルにし、新たに「住民の力で無火災を」との標語も作成しました。

例年、武儀・上之保支部では防災士を招き防災講話などを行うことで火災予防思想の普及等に取り組みしてきましたが、コロナ禍により中止となる状況が続いています。

このような状況の中で新しく生まれ変わった看板が、豊かな自然に恵まれた武儀・上之保地域を見守り、皆さんの火災予防に対する意識の向上に一躍を担ってくれるものと信じています。

上之保地域へお越しになった際は、是非生まれ変わった看板を見ていただき、火災予防について考えていただくと幸いです。



変更前



変更後

岐阜県知事登録旅行業 第3種202号  
日本旅行 JTB業務提携店 全国旅行業協会正会員

## 旅の森 CARRIAGE

美濃市松森上竹下200番地(サビーS.C内)  
TEL (0575) 35-1032 FAX 31-0088

企画・デザイン・印刷・製本までおまかせ下さい!

## Isseisha 印刷の一誠社

〒501-3246 岐阜県関市緑ヶ丘1-2-5 (ハロー関緑ヶ丘店前)  
TEL. 0575-22-1145 FAX. 0575-22-1221  
E-mail isseisha@luck.ocn.ne.jp

消防 防災 設備用品

## 岐阜中央防災

消火器 住宅用火災警報器 防災用品 消防設備など

〒500-8236 岐阜市手力町7番5-1号  
TEL (058) 240-3545  
FAX (058) 240-1435